



岡山東支援だより

岡山県立岡山東支援学校
令和7年11月4日
第7号



実りの秋、校内での学習の積み重ねを校外で発揮できる良い季節になりました。修学旅行や校外学習、現場実習等の様子については、ぜひブログ等でご覧ください。毎年ご協力をいただいています学校評価アンケートについて、ラクメにて実施しますので、ご協力をお願いします。

学校評価アンケートのお願い

現在の学校の取組についてご意見をいただき、よりよ
くしていくため、全てのご家庭にご協力をお願いします。

ラクメでご案内いたしますので、アプリから質問に回答
してください。案内は登録者全員に届きますが、回答は、
一家族につきお一人のみご回答ください。

(アプリでの回答がうまくいかない場合は、用紙をお渡ししますので、
封筒に入れて担任にご提出ください。)

【回答期限】11月14日(金)

※ラクメの無記名アンケートは、誰がどの回答をしたか分からない
ようになっておりますが、回答されたかどうかだけはシステム
で把握できます。未回答の場合、回答をお願いする連絡が届く
ことがありますのでご了承ください。

楽しい『ひがしゆめまつり』

11月29日(土) 9:20~

昨年度から、『ひがしゆめまつり』は地域の方もお招き
して実施しています。作品の展示や発表、作業製品の販
売を行います。今年度は調理場工事のため、製品販売の
場所が一部変更になります。詳細は後日ラクメで配信さ
れるプログラムをご覧ください。

本校の
備蓄食料



~安心安全な学校をめざして~

本校は、安心安全な学校づくりを目指して、さまざまな取組を行っています。

- 年3回の避難訓練(1学期:火災 2学期:地震 3学期:水害)・・・併せて安全教育を実施。
- 引き渡し訓練・・・保護者のみなさまのご協力をいただき1学期に実施。
- PTAによる「非常持ち出し袋」の紹介や学校で用意している「備蓄食料」の紹介。
- 教職員の研修・・・「心肺蘇生法研修会」「搜索訓練」に加え、ケガや窒息、熱中症等を想定した訓練。
- 危機管理マニュアルの作成
- 毎月の安全点検・・・校内の点検箇所を確認。

また、今年度の学校運営協議会では「防災」をテーマに地域の方
と情報を共有してます。さらに、10月22日には岡山県の派遣事
業にて岡山大学の教授による校舎周囲の地形から想定される災
害とその対応についての情報提供があり、学校運営協議会の委員
さんが同席し、一緒に地域の防災や減災について考えました。

ご家庭でも今年度の「なつまつり」にて兵庫県立大学院の院生
さんからご提案いただいた「非常持ち出し袋」について、参考にし
ていただき、いざという時について考えてみてください。



PTAにより
展示された非常
持ち出し袋等

非常持ち出し袋に入れるもの

非常持ち出し袋には、3日分程度を入れておくことが推奨されています。これは
「一人が運べる重さの限界」および、「外部から助けが来るであろう3日後まで」を
生き抜くことができるという目安です。持ち出し袋に入れるものの一부를例示します。

着替えや 防寒・防水用品

体温が奪われると
体力を消耗するほか、
避難生活が長期化す
ると同じ服だけでは
不衛生です。
季節によって入れ替
えておくことが理想
です。

水・食料

一人当たり水は1日3L、
食料は9食程度が理想です。
この水は飲むだけでなく、
料理などにも使うことを
想定した分量です。



非常用 持ち出し袋

非常用持ち出し袋
は普通のリュック等
でOKです。重さは
「背負って走れる」
くらいが目安です。

衛生用品

避難生活において特に気を付けな
ければならないことは、衛生面です。
ウェットティッシュ、ビニール袋、
救急セットのほか、歯ブラシ、マ
スク、ガーゼなどを入れておくこと
が安心です。

薬・メガネ等 生活必需品

薬、湿布、度の合ったスベアの
眼鏡など、本人または家族に合わ
せて、適宜入れるものをあえます。

便利な防災グッズ

防災ボトル



最近、便利な防災グッズが増えてきています。
その中のひとつが防災ボトルです。
これは、水筒にもなるボトルの中に最低限の
物資が入っており、荷物をコンパクトにする
ことができます。様々な企業が色々な防災ボトル
を販売しています。
監視庁はこの防災ボトルの作り方を公開して
います。もし防災ボトルを自作したいという方
は、ぜひ参考にしてみてください。

(兵庫県立大学院 減災復興政策研究科 居根幸太郎)